

第61回ヒューマンサイエンス バイオインターフェース — バイオ技術移転のための交流の場 —

平成30年

講演会

13:30—18:00

3月7日(水)

意見交換会

18:00—19:30

会場

全理連ビル 9階A会議室

[JR山手・総武線「代々木駅」北口正面]

[都営地下鉄大江戸線「代々木駅」A3出口正面]

講演会[HS財団の会員、官・大学等:無料、一般:2千円]

意見交換会は無料です。皆さんご参加ください。

申込み

平成30年 3月5日(月)迄に財団宛にお申込みください。

(定員:40名)

プログラム

13:30~13:35 開会挨拶

13:35~14:35 ペプチドミメティックを基盤とした中分子創薬研究

東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 生体機能分子研究部門 メディシナルケミストリー分野
教授 玉村 啓和

14:35~15:35 機能性ペプチドを実用化するための研究開発

株式会社ファンペップ
取締役研究開発部長 富岡 英樹

15:35~15:50 休憩

15:50~16:50 消化管粘膜付着システムGI-MAPSおよび溶解性マイクロパイルDMP

株式会社バイオセレントック
代表取締役会長 高田 寛治

16:50~17:50 ペプチド・バイオコンジュゲート創薬、新規遺伝子制御ペプチド(PIPA)を
中心として

株式会社 ハイペップ研究所/株式会社ピプルズ・ファーマ
代表取締役、最高科学責任者 軒原 清史

18:00~19:30 意見交換会(レセプション)

* 講師との意見交換、情報収集にご活用ください



バイオインターフェースは、「交流」を基本理念として、会員とバイオベンチャー、各種TLOとの活発な技術情報交換を通じて、バイオ技術の移転が迅速かつ的確に推進されることを目的としています

主催(公財)ヒューマンサイエンス振興財団

総合司会:(公財)ヒューマンサイエンス振興財団 技術移転促進WG WG長 河合 英樹